

こどもたちといっしょに学ぼう！つながろう！

地域学校協働本部だより



調布市立北ノ台小学校
地域学校協働本部
学校支援ボランティア
令和7年7月16日発行



地域と学校
がもっとつ
ながるよ！

コミュニ
ティ・スクール
で何か変わ
るのかな？

安心できる、ほっとする

こがみんなの
『ふるさと』

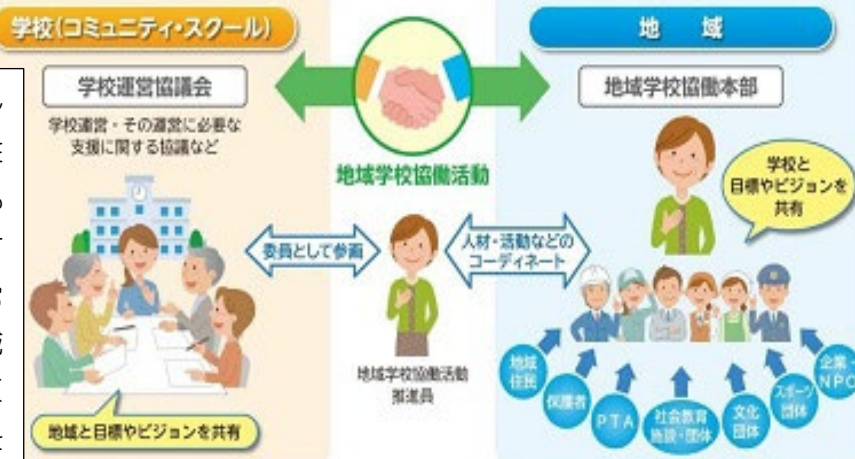
こっちの山も
向こうの川と
つなげたら、
すごいね、
大きいね！

みんなであそぶと
たのしい！

先生、見て！
おだんごが、
たくさんでき
たよ！！

すなば遊び

コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置し「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的としています。



地域学校協働本部では、地域人材を活用して教育活動の支援をしています。コミュニティ・スクールでは、学校・地域・保護者で学びや体験活動の充実を図っていきます。

地域学校協働本部の活動 その1

授業補助・見守り「1年生スタートサポート」

小学校生活が笑顔でスタートできるように、入学式から毎日2～4名が交代でシフトを組んで補助に入ります。初めての学校生活や学習など、少しでも子供たちの不安が減るように約2ヶ月間サポートをしています。子供たちの成長を日々感じています。



1年生を迎える会



交通安全教室



地域学校協働本部の活動 その2

学校行事手伝い「スポーツフェスティバル」

学校行事では、先生方も保護者の方もいろいろ忙しいので、人手が足りていないところのお手伝いをしています。スポーツフェスティバルの際には、健全育成会の協力で受付を担当しました。協働本部は、競技や演技の並び方を知っていたり、地域や行政の来賓の顔を覚えていたりすることも強みになっています。

地域学校協働本部の活動 その3

体験活動補助・見守り「自転車教室」

3年生は学校で自転車教室を行っています。警察の指導の下、沢山の保護者の方がお手伝いに参加しました。自転車が走行するコースのポイントに立って見守ったり、自転車の調整や整理をしたり、協働本部も保護者と一緒に活動ができてとても有意義でした。今後、このように協力できる活動が増えたらと思っています。



地域学校協働本部の活動 その4

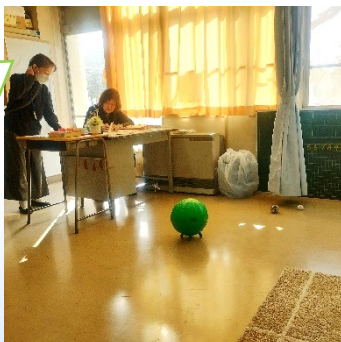
栽培の準備・補助「野菜・花の栽培補助」

学校の花壇や畑、田んぼの管理や準備も手伝っています。ボランティアの矢田部さんは、野菜がよく育つように、肥料を混ぜて土を耕し、事前準備を行い、農業クラブの野菜栽培や1年生のサツマ植えなどの指導をしています。その他、稲栽培スペシャリストの富岡さんもいます。花壇は栽培委員会と一緒に植え替えや草取りをしています。

地域学校協働本部の活動 その5

登校支援教室「ステップルーム」

地域学校協働本部では、学校が運営する「ステップルーム」にも協力しています。「ステップルーム」を見守りするスタッフを補助員として配置しています。現在スタッフは11名です。様々な理由から学校へ行きづらい、教室に入ることができない児童の居場所となっており、次の「ステップ」になればと考えています。



ボランティア募集中！いつでも登録することができます！

ボランティアは、自分の希望を登録しておき、活動の依頼があったときに活動します。特別な資格はいりません。北ノ台が好き、子供が好き、そんな方をお待ちしています。

問い合わせ：北ノ台小学校 地域学校協働本部
地域コーディネーター(後藤・山口)または副校長まで